

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	創造演習Ⅲ B		
科目基礎情報							
科目番号	0046		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	建築学科		対象学年	3			
開設期	後期		週時間数	4			
教科書/教材	配布テキスト、GoogleSketchUp 基本操作編、作図実践編、エクснаレッジ						
担当教員	小林 基澄						
到達目標							
1. 3次元モデリングについて説明し、作成できる 2. レンダリングの基本について説明し、作成できる 3. 画像処理ソフトを使い、プレゼンテーションボードが作成できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	3次元モデリングについて説明し、正確に作成できる		3次元モデリングについて説明し、作成できる		3次元モデリングについて説明し、作成できない		
評価項目2	レンダリングの基本について説明し、正確に作成できる		レンダリングの基本について説明し、作成できる		レンダリングの基本について説明し、作成できない		
評価項目3	画像処理ソフトを使い、プレゼンテーションボードが正確に作成できる		画像処理ソフトを使い、プレゼンテーションボードが作成できる		画像処理ソフトを使い、プレゼンテーションボードが作成できない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ⑤							
教育方法等							
概要	コンピュータ・ソフトウェアの基礎的な使い方を理解する						
授業の進め方・方法	授業は演習形式とする						
注意点	実際の建築空間体験、講演会、建築展へ参加したり、建築雑誌・DVDなど情報収集を積極的かつ継続して行うこと。講演会、校外学習を行うこともあります(予定)。作品のクオリティは、創意工夫とかけた時間によって高まります。先輩や学生同士情報共有し、教え合うことが大切です。						
授業の属性・履修上の区分							
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	3Dモデリング概論		3Dモデリングを理解する		
		2週	画像処理ソフト 1		画像処理ソフトを理解する		
		3週	画像処理ソフト 2		画像処理ソフトを理解する		
		4週	「箱型建築のモデリング」		3Dモデリングソフトの基礎的な使い方を理解する		
		5週	「設計課題モデリング」作成1		3Dモデリングソフトの基礎的な使い方を理解する		
		6週	「設計課題モデリング」作成2		3Dモデリングソフトの基礎的な使い方を理解する		
		7週	「設計課題モデリング」作成3		3Dモデリングソフトの基礎的な使い方を理解する		
		8週	中間試験		これまでの内容を理解する		
	4thQ	9週	レンダリング概論1		レンダリングソフトの基礎的な使い方を理解する		
		10週	レンダリング概論2		レンダリングソフトの基礎的な使い方を理解する		
		11週	プレゼンテーションソフト概論		プレゼンテーションの位置づけを理解する		
		12週	プレゼンテーションボード作成1		ソフトを使ってプレゼンテーションボードを作成する		
		13週	プレゼンテーションボード作成2		ソフトを使ってプレゼンテーションボードを作成する		
		14週	プレゼンテーションデータ提出		課題をプレゼンテーションできる		
		15週	講評会・パネル完成		まとめ		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野		学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	設計・製図	ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。	4		
				各種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。	4		
				設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。	4		
				講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。	4		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	10	10	0	0	0	80	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	10	10	0	0	0	80	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0